（1990年7月13日 第三種郵便物認可）

自治労きょうと

毎月1日、15日発行

3／1 2023 第856号

発行所・自治労京都府本部・〒604－0867 京都市中京区丸太町通烏丸西入北側N・H・Kビル2F
TEL.075－252－5932・FAX.075－231－4918　発行人・岡本哲也　編集人・増永浩子
定価　一部10円　本紙の購読料は組合費に含まれています。

ご意見をお寄せください

自治労京都府本部では、組合員のみなさんのご意見を募集しています。組合のこと、機関紙のことなど、たくさんのご意見をお待ちしています。
TEL.075-252-5932　FAX.075-231-4918
E-mail : jichiro@jichiro-kyoto.gr.jp
http : //www.jichiro-kyoto.gr.jp/

2023春闘・統一自治体選挙などの方針確認

府本部 第178回 中央委員会

物価高騰に「春闘」で声を

▲春闘・統一自治体選挙の勝利に向け、団結ガンバロー

府本部は2月10日、第178回中央委員会を京都府部落解放センターで開催。2023春闘や4月に行われる統一自治体選挙などの当面の闘争方針や府本部役員の選出についての議案が確認された。出席中央委員は、20単組37人で女性参画率は37・84％となった。

冒頭、岡本委員長は、「今春闘での連合の賃上げ目標は5％以上。大手企業では7％以上でも満額回答が出そうな状況だが、人事院勧告に影響する事業所50人以上の多くは中小企業である。物価高騰分に加えて賃金引上げ分を価格に転嫁できるかが課題となっており厳しい状況だ。私たち公務員の賃金水準もあがっておらず、この物価高により組合員の生活は厳しい。『あなたの声ではじまる春闘』をスローガンに、すべての単組でしっかりと組合員の声を聞き、要求書にまとめて労使交渉を進めよう。また政策実現に向けた政治活動の推進では、4月に執行される統一自治体選挙の取り組みが非常に重要となる。私たちの代表である組織内、政策協力予定候補の必勝をめざしたい」と主催者を代表してあいさつ。

議事に入り、経過報告と一般会計および特別会計、監査報告が承認された。次に、第一号議案・当面の闘争方針案が執行部より提起された。中央委員からの発言に対する執行部の答弁を受けて採決に移り、すべての議案が可決・承認された。第二号議案では、専門部選出の執行委員と監査委員が新たに選出された【写真】。

大会宣言案を採択し、最後に小西副委員長の力強い団結ガンバローで閉会した。

第20回統一自治体選挙

私たちの代表を全力で応援

府本部が推薦する組織内・政策協力候補

京都府議会（北区）
平井としき（現職・3期）

宇治市議会
西川ともやす（現職・2期）

京都府議会（木津川市相楽郡）
山本あつし（現職・1期）

八幡市議会
福田さよこ（現職・3期）

木津川市議会
福井　平和（現職・1期）

京都市会（右京区）
さかまき ゆずる（新人）

会場発言・答弁

高橋中央委員（八幡市職労）

▼**高橋中央委員（八幡市職労）**…①統一選について、自治労の政策を実現できる組織内、政策協力候補者の必勝に向け、府本部からの支援を。②公共サービスにもっと投資をキャンペーンの充実を。▼**中川中央委員（京都市職）**…組織内と政策協力議員の違いと所属党派を超えた京都市会議員予定候補の支援について。▼**府本部答弁**…自治体関連職場で働く私たちにとって地方議会こそ大事だ。自分たちの職場を自分たちが守る、自分たちが声を上げなければ誰も理解してくれないという思いで統一自治体選挙の取り組みをお願いしたい。公共サービスキャンペーンは、街ゆく人達に公共サービスの重要性をアピールすることが目的。コロナ禍を克服し取り組みをお願いする。

中川中央委員（京都市職）

組織内議員は元自治労組合員、政策協力議員は組合員の家族や行政経験者として自治労の政策課題に精通している人物等という規則に基づく。連合京都議員フォーラムに所属していない京田辺市職の元組合員でもある予定候補者の支援について、府本部として柔軟な判断も検討したい。

▲答弁する川戸書記長

新執行部のみなさん

監査委員
岡根 良太さん（国保労組）

執行委員
岩本 美菜さん（八幡市職労）

執行委員
小笠原 隼さん（久御山町職）

府自治振興課に 2023春闘要求書提出

府本部は2月27日、京都府自治振興課・砂子坂課長に西脇知事宛ての2023春闘にかかる要求書を提出した。

府本部から要求85項目について主旨を説明し、物価高騰に対応した賃金諸手当の改善、最低賃金に絡めた初任給のあり方、会計年度任用職員の労働条件改善、ハラスメントのない職場づくり等について自治体への助言を求めた。特に、初任給について、地域手当のない一部自治体での高卒初任給は京都府の最低賃金を下回る状況。公務職場は最賃法除外だが地域の民間給与の指標ともなるため、その給与体系でいいのか等も含め、各市町村への是正を求めた。

回答交渉は5月に予定をしている。

双思交

東京商工リサーチの「価格改定・値上げ」調査によると、主要食品メーカー121社のうち、2023年1月以降の出荷・納品分で値上げを発表したのは64社、値上げの対象商品は1万36品に上ることが分かった▼値上げの要因は原材料高に加え、製造に掛かる光熱費や資材価格も影響している▼1万36品目の内訳は、加工食品（2906品）、冷凍食品（2289品）、調味料（1755品）など、一般家庭で身近に食卓に並ぶ食品が上位を占める▼一方、パンやスナック菓子を中心に価格は据え置き、内容量を少なくする「実質値上げ」も99品あった▼加工食品では、ハム・ソーセージ974品、練り物・すり身が732品、缶詰等360品の順で多かった。これらは原材料として使用する肉や魚介類などを輸入に頼る側面が強く、原材料そのものの世界的な需給に加え、為替動向や物流費などコスト上昇要因は複数あるようだ▼値上げに対抗するには春闘に結集し「賃上げ」の声をあげるかしかない。今こそ「賃金アップ」を声高に叫ぼう。（英）

視覚障害その他の理由で活字のままでこの本を利用出来ない人のために、営利を目的とする場合を除き「録音図書」「点字図書」「拡大写本」等の製作をすることを認めます。その際は著作権者、または、出版社まで御連絡ください。

京都市のリサイクル事業を視察

自治労本部清掃部会

本部現評清掃部会（部会長・中川純・自治労京都市職）は1月27日から28日、京都市内で幹事会を開催し、京都市の「移動式拠点回収事業」（まちかど回収）を視察した。

「移動式拠点回収事業」とは、京都市の「ごみは資源、可能な限りリサイクル」という方針のもと、職員が学校や公園などの住民の身近な場所に行き、蛍光灯や乾電池などの資源物を回収する取り組み。学区ごとに地域と調整のうえで、開催場所や実施日などを決定している。現場を熟知している現業職員だからこそ、行うことができる地域公共サービスの提供だ。

当日は山科本願寺の駐車場で行われ、雪が降る悪天候にもかかわらず、多くの住民から様々な資源物が持ちこまれた。現業職員が住民一人ひとりに丁寧な説明を行い、持ち込まれた資源物の分別を行った。

会場では「プラスチック資源循環法」に基づき4月から導入されるプラスチックごみの新たな分別方法等について丁寧な説明が行われた。

参加した全国幹事からは「分別を十分に理解していない住民でも、安心して分別できる。現場で働く現業職員だからこそ、できる業務と感じた。自分の自治体でも実施していきたい」などの感想が話された。

▲住民が持参した資源物を分別する職員

▶分別された資源物

地方を守る知恵を

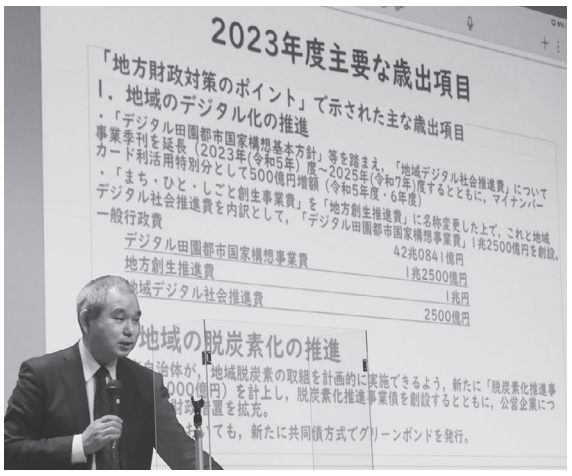
2023地財セミナー

府本部は2月10日、NPO法人京都地方自治総合研究所（京都自治総研）との共催で、「2023地方財政セミナー」を開催した。新型コロナウイルス感染症の影響で、3年ぶりの全面的な対面開催での実施となり、感染対策を施したハートピア京都の会場には、組合員・地方議員合わせて約50人が参加した。

セミナーでは、講師を務める京都自治総研理事長の只友景士龍谷大学政策学部教授より、2023年度政府当初予算案および2023年度地方財政計画の概要について、持論を交えたユニークな説明がされた。11年連続で過去最大となった当初予算については、「単年度の増加としてはリーマンショック時を超える増加額であり、歴史に残る年となると思う」とした。歳入では、コロナ禍からの経済活動の再開等を反映した過去最高の税収を見込む一方で、借金である国債依存率は依然として30%を超えるとした。また補正予算に盛り込まれた防衛費については、「緊急性が高いとは言えず、財政法違反ではないか」との国会で議論を紹介した。

2023年度の地方財政計画については、「地方税の増加に加え、通常地方税が増加した場合には減額となる地方交付税も増加しており、一般財源の総額は確保されている」とした上で、歳出における今年度の目玉である「地域のデジタル化の推進」と「地域の脱炭素化の推進」についての課題を説明した。

最後に、「地方交付税、地方債と交付税措置による地方自治体を政策誘導する運営構造が続いているが、それらをどううまく使ってまちをつくっていくのか、そこに地方自治、我々の力量が試されている。激変の時代に地方を守る知恵を作りだそう」として講演を締めくくった。



▲只友景士龍谷大学教授による講演

会計年度任用職員のみなさん

臨時・非常勤等職員全国協議会
近畿地連対象ウェブ意見交換会

2023年3月13日(月)18:30～20:00
ZOOMによる意見交換
https://us02web.zoom.us/j/87437659904
ミーティングID: 874 3765 9904
パスコード: 159491

自治労本部臨時・非常勤等職員全国協議会は、「会計年度任用職員の処遇改善にむけた法改正を求める諸行動」の経過と現状や、雇止めや賃金・休暇などの制度課題、仲間づくりや組合運営の悩みなど、会計年度任用職員等による取り組み課題についての意見交換をZOOMによるウェブミーティングで行う。会計年度任用職員の組合員は積極的に参加をお願いしたい。

今の保障で大丈夫？
5月スポット募集中

3月は「保障を見直すチャンス」です！
今の保障は、あなたにピッタリですか？
必要な保障額は、ライフステージで上下します。
☑ 結婚した・近々結婚する　UP
☑ 赤ちゃんが生まれた・もうすぐ生まれる
☑ 子どもが独立した　DOWN
☑ 住宅を購入した
当てはまる方は、組合にご連絡ください！
共済府支部による
じちろうセット共済
スポット募集中！
申込書受付締切　3月20日（単組による）
共済期間　2023年5月1日～2024年3月末日（その後自動更新）

2023新年号クイズ 当選者発表

キーワードを繋げると「史上初規定投球回数　規定打席を達成した大リーガーは？」となり、「大谷翔平」が正解でした。応募総数は153通。たくさんのご応募・ご意見・感想ありがとうございました。厳正なる抽選の結果次の方が当選されました。当選者には商品券5千円分を進呈します。

【当選者】
京都国保労組　今井康司様
自治労京都市職　田中梨沙様
自治労京都市職　安部守様
京都交通労組　塩野達也様
京田辺市職　瀬上桐子様

2021年11月改定版

禁錮刑以上で公務員は自動的に失職
交通事故で執行猶予が付いた場合も同じです。
失職となれば日々の収入はなくなり、退職金も受け取れない可能性があります。

団体割引は多くの組合員の利用と安全運転に支えられています

じちろうマイカー共済は
起訴前の弁護士費用を支払う特約を
在職者に標準付帯

組合経由の申し込みで 団体割引32.5%※
※掛金体系の変更による職域掛金の廃止に伴い、団体割引率が変更されました。
団体割引は、車種や補償内容により割引率が異なる場合があります。
また、毎年11月時点の実績により変動することがあります。

2021年11月更新契約より
（新規契約は2021年10月効力開始契約より）

自治労共済推進本部は「7才の交通安全プロジェクト」に取り組んでいます。

こくみん共済 coop NEWS
5120A141
じちろう マイカー共済
自動車総合補償共済
不明な点があれば、まずは組合にご連絡ください。
こくみん共済 coop〈全労済〉全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済推進本部
全日本自治体労働者共済生活協同組合
「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地（先）の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。
契約にあたってはパンフレットをご覧ください